

# 地域密着型金融推進の取組み状況

(平成25年4月～平成26年3月)

---



<b>1. 地域密着型金融推進に関する基本方針</b>	<b>1</b>
<b>2. 地域密着型金融推進に関する態勢整備の状況</b>	<b>2</b>
<b>3. お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮</b>	
<b>(1) 創業・新事業開拓支援</b>	<b>3~4</b>
<b>(2) ビジネスマッチング・事業拡大支援</b>	<b>5~6</b>
<b>(3) 事業承継支援</b>	<b>6</b>
<b>(4) 成長分野への取組み</b>	<b>7</b>
<b>(5) 経営改善支援</b>	<b>8</b>
<b>4. 地域の面的再生への積極的な参画</b>	<b>9</b>
<b>5. 地域や利用者の皆さまに対する積極的な情報発信</b>	<b>10</b>

# 1. 地域密着型金融推進に関する基本方針

当行は、企業理念である「地域のために お客さまとともに 人を大切に」に基づき、地域との共存共栄を目指し、地域密着型金融の推進に取り組んでおります。

また、第14次中期経営計画「**AOGIN Triple“UP”**計画」(平成25年4月～平成28年3月)において、目指す姿を「県内No. 1の信認と圧倒的な存在感を有し、地域の未来を支える銀行」として掲げており、地域支援に向けた取り組みを強化することで、地域経済の発展に貢献してまいります。

## 《 企業理念 》

### 企業理念

地域の  
ために  
お客さまと  
ともに  
人を大切に

私たちは、「公共的使命」を尊重し、豊かな地域社会の創造に貢献する、健全かつ強い銀行を創ります。

私たちは、「お客さま大事」を尊重し、誠意と英知を育み、真摯かつ魅力あふれる銀行を創ります。

私たちは、「自主性」を尊重し、自信と誇りに満ちた、進取かつ明朗な銀行を創ります。

## 《 第14次中期経営計画 》

あおぎん トリプル アップ

名称

「**AOGIN Triple “UP”**計画」

行動力UP

シェアUP

スピードUP

計画期間

平成25年4月～平成28年3月(3年間)

目指す姿

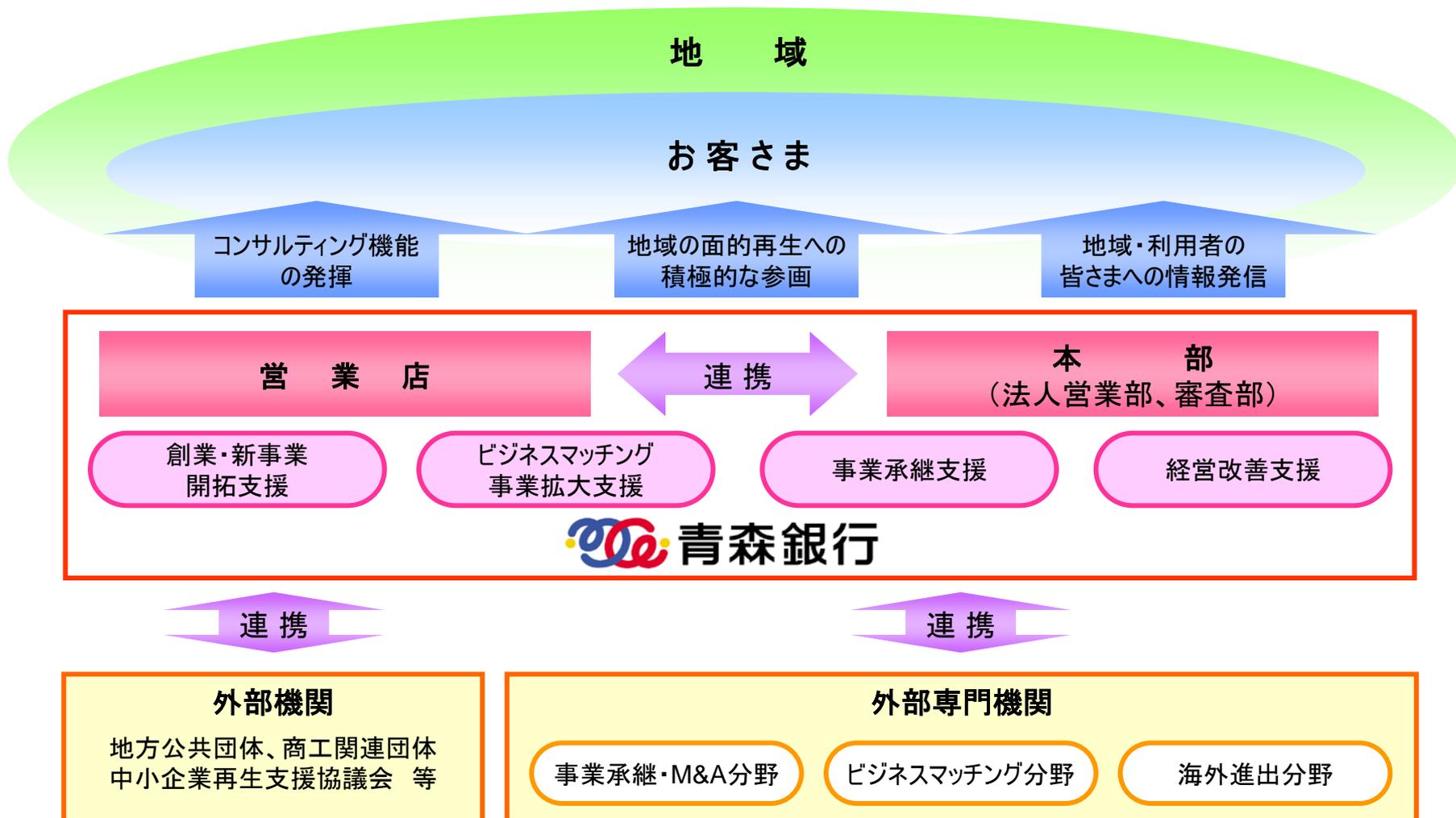
県内No.1の信認と圧倒的な存在感を有し、  
地域の未来を支える銀行

## 地域密着型金融推進に関する基本方針

企業理念・中期経営計画における目指す姿を実践し、銀行業務を通じた地域社会の活性化を追求します。

## 2. 地域密着型金融推進に関する態勢整備の状況

当行は、お客さまの多様なニーズ・経営課題に的確にお応えしていくため、営業店・本部専担部署との連携強化や外部機関等との提携拡大など、地域密着型金融の推進態勢の充実に努めております。



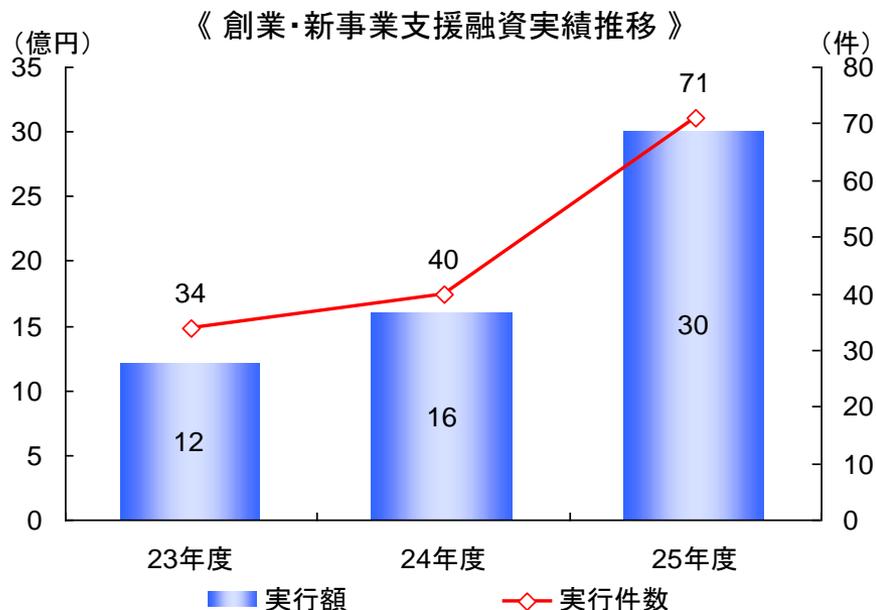
#### (1) 創業・新事業開拓支援

創業や新事業開拓を目指すお客さまに対しては、技術力や販売力など新たな事業の価値に着目しながら、融資やファンドを通じた出資、補助金の活用サポート等、資金調達に関わる支援に積極的に取り組んでまいりました。

##### ○ 創業・新事業支援融資実績

平成25年度実績

71件 / 30億円



##### ○ 地域産業への助成や各種ファンドを通じた出資

###### あおぎん賞

県内において「地域産業分野」や「地域貢献分野」に貢献している個人、団体への助成を行っております。

平成25年度実績

5先 (累計 60先)

###### あおもり農商工連携ファンド

地域産業の形成・活性化や農商工連携による食品産業の強化を目的に、県内の農商工連携による新商品開発や販路拡大等を支援する助成事業を行っております。

平成25年度実績

15先 / 22百万円

###### 東日本大震災中小企業復興支援ファンド

東日本大震災の被災地域等の復興に貢献することを目的とし、新事業展開を含め、新たな成長・発展を目指す未上場企業に対して資本性資金の供給による支援を行っております。

平成25年度実績

6先 / 1,988百万円

### 3. お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

#### ○ 産学官金連携による新事業展開支援

《 ナマコ加工廃棄物を利用した新事業展開を支援した事例 》

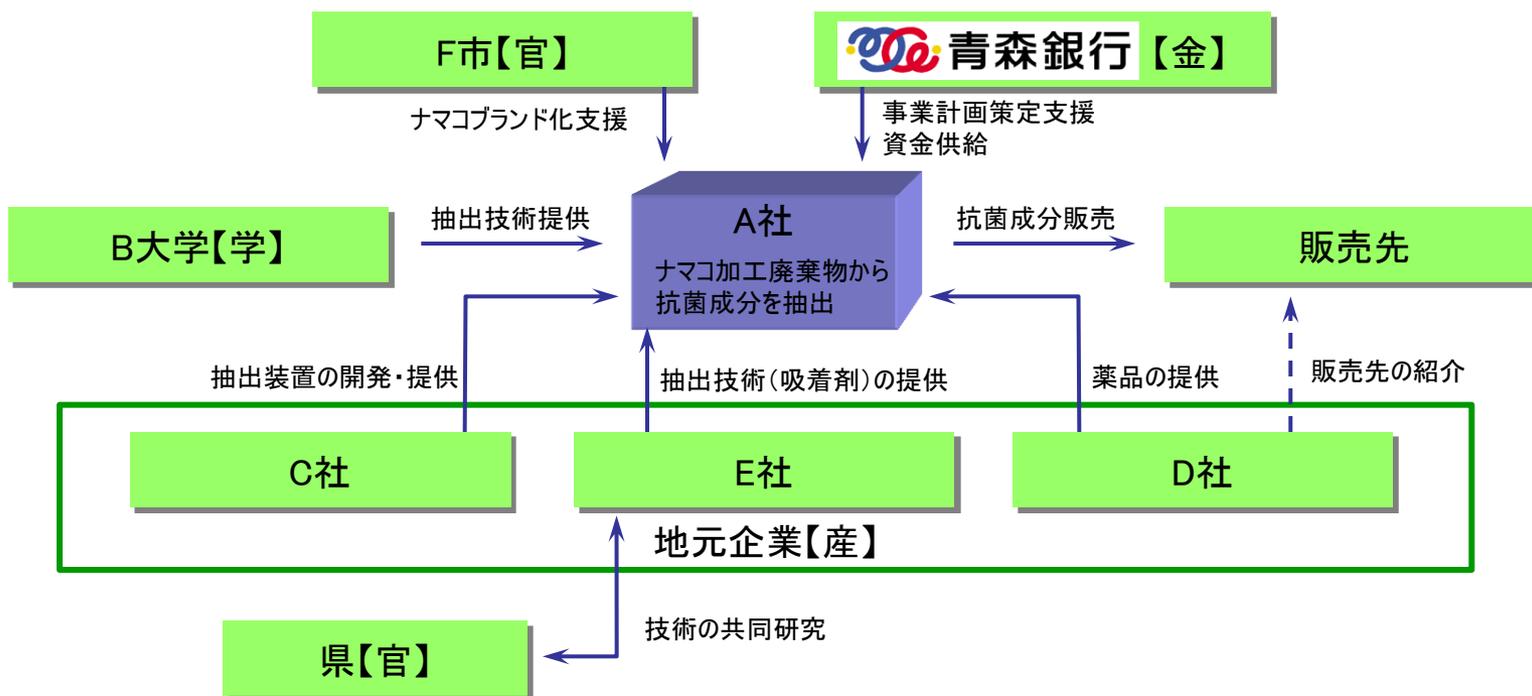
○ 産学官金連携により、ナマコ加工過程において発生する煮汁・内臓といった廃棄物から、保湿作用・抗菌作用等の機能成分を抽出し、従来は廃棄していた加工廃棄物から高付加価値商品の開発、新事業展開に繋げた事例。

【学】：地元大学が加工廃棄物から機能成分を抽出する技術を開発。A社の協力依頼を受け、研究成果を提供。

【産】：地元企業が抽出装置等の技術支援を行ったほか、販売先を紹介。

【官】：行政はブランド協議会を設立。ブランド化に向けたコーディネートを実施。

【金】：当行は補助金申請サポートや事業計画の策定、設備資金の支援を実施。



#### (2) ビジネスマッチング・事業拡大支援

成長段階において更なる飛躍が見込まれるお客さまに対しては、外部機関等との連携を図りながら、販路の拡大に向けたビジネスマッチング支援や、新たな事業の展開に向けた情報提供・各種サポートを実施するとともに、事業価値を見極める融資手法も積極的に活用してまいりました。

#### ○ ビジネスマッチング支援

ビジネスマッチング支援につきましては、これまでの北東北3行（当行、秋田銀行および岩手銀行）共同ビジネス商談会（Netbix）による展開に加え、北洋銀行および北海道銀行とも連携し、マッチング機会の拡大に努めてまいりました。

[ 主な商談会等取り組み実績(平成25年度) ]

商談会名	内容
伊藤忠食品(株) 試食・試飲商談会	全国に広く販売ネットワークを有する同社に対する商談機会の創出
ものづくりテクノフェア2013	北海道への受発注拡大を目指すものづくり企業への販路拡大支援や企業間連携の促進
大和ハウス工業(株) 個別商談会	北東北三県のものづくり企業と大和ハウス工業(株)との商談機会の創出
インフォメーションバザール in Tokyo 2013	食品産業における販路拡大支援、首都圏パイヤーとのネットワーク構築促進
地方銀行フードセレクション 2013	全国的な販路拡大を展望する「食」関連企業と仕入企業担当パイヤーとの商談機会の創出
東北・北海道6次産業化ビジネスフォーラム	広域ビジネスマッチング、地域特産品の高付加価値化の実現等、6次産業化への取り組み支援
北東北食品ビジネス商談会 in 香港	香港貿易発展局との共催による農産物、加工食品の海外販路開拓支援

【北東北食品ビジネス商談会 in 香港】



#### ○ 海外進出・海外取引支援

成長段階にあるお取引先企業の海外進出や海外販路の拡大支援に向け、外部専門機関と連携したサポートを行っております。

平成25年度 支援取組先数

13先

#### ○ ABL(動産担保融資)への取組み

不動産担保や個人保証へ過度に依存しない融資への取組みの一環として、ABLの取組みを強化しております。

平成25年度 ABL取組実績

9件 / 18億円

### (3) 事業承継支援

事業承継が必要なお客さまに対しては、外部専門機関との連携体制を強化し、問題解決に向けた周知活動、サポート活動に積極的に取り組んでまいりました。

#### ○ 事業承継・M&Aサポート体制

本部内に設置している「事業承継・M&Aサポートデスク」と税理士法人やコンサルティング会社との連携を強化し、より専門的な支援活動を実施するよう、体制の充実に努めております。

#### ○ 事業承継・M&Aセミナーの開催

事業承継問題の解決に向けた周知活動と継続的なサポートにより、お客さまの経営課題解決ならびにリレーション強化を図っております。

平成25年度 セミナー参加人数

91名

【 事業承継セミナー 】



#### (4) 成長分野への取組み

「再生可能エネルギー分野」、「医療・介護分野」および「アグリビジネス分野」を地域における成長分野と位置づけ、積極的な資金供給や外部機関と連携したコンサルティング機能の発揮に努めてまいりました。

##### ○ 再生可能エネルギー分野

県内大規模メガソーラー事業に対するプロジェクトファイナンスへの参加や、外部専門家と連携した再生可能エネルギー設備の導入支援などに取り組んでまいりました。

平成25年度 資金供給実績

29件 / 26億円

##### ○ 医療・介護分野

事業者向けセミナー等、情報提供機能の強化や、医療・介護マーケット調査・事業計画策定支援等、コンサルティング機能の強化に努めてまいりました。

平成25年度 資金供給実績

233件 / 97億円

##### ○ アグリビジネス分野

畜産業を中心とした外部機関・団体等との連携によるコンサルティング機能の強化や、ファンドの創設・事業者交流の促進をはじめとした6次産業化支援の強化に取り組んでまいりました。

平成25年度 資金供給実績

125件 / 13億円

##### バイオマス発電事業への取組み(県内初)

- 間伐材やりんご剪定枝等、青森県が有する豊富な木質バイオマス資源を活用した事業へ構想段階から参画。
- バイオマス発電先進地への視察動向、行政機関との調整からファイナンス組成等、事業化実現に向けた総合的なサポートを展開。



##### 6次産業化ファンドの設立

- 東北4県の地域金融機関と三菱東京UFJ銀行の連携による農林漁業の成長産業化に向けた地域ファンドを設立。(ファンド総額20億円)
- 地域を越えた全国的なネットワークを活用し、農水産品の販路拡大や付加価値づくりを目指す事業者に対し、出資や経営支援を通じた成長を支援。



### 3. お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

#### (5) 経営改善支援

経営改善が必要なお客さまへの取り組みとして、外部機関（中小企業再生支援協議会、外部コンサルタント会社など）の活用による企業の早期再生と事業の再構築に向けた支援を強化しております。

#### ○ 企業の早期再生、事業の再構築に向けた支援（平成25年度実績）

平成25年度 再生支援実績	中小企業再生支援協議会を活用した再生支援案件	15件
	震災支援機構を活用した再生支援案件	2件
	外部コンサル・認定支援機関等による再生支援案件	3件

#### ○ 経営改善支援取組先を中心とした重点的な経営改善支援への取組み（平成25年度実績）

（単位：先数）

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先 α	αのうち			経営改善支援 取組み率 =α / A	ランクアップ率 =β / α	再生計画策定率 =δ / α
			αのうち期末に債 務者区分がランク アップした先数 β	αのうち期末に債 務者区分が変化 しなかった先 γ	αのうち再生計画 を策定した先数 δ			
正常先 ①	5,612	26	3	6	0.46%	23.08%		
要注意先	うちその他要注意先 ②	2,741	15	110	94	4.89%	70.15%	
	うち要管理先 ③	27	2	9	8	48.15%	61.54%	
破綻懸念先 ④	447	40	5	32	8.95%	92.50%		
実質破綻先 ⑤	173	10	0	9	5.78%	60.00%		
破綻先 ⑥	15	0	0	0	0.00%	0.00%		
小計(②～⑥の計)	3,403	197	22	160	5.79%	73.60%		
合計	9,015	223	22	163	2.47%	67.71%		

## 4. 地域の面的再生への積極的な参画

地域の活性化に向け、東北・北海道地区における交流の促進や連携事業の拡大など、営業エリアを越えた連携体制の充実を図るとともに、産官学金連携事業や産業振興事業に積極的に参画しております。

### ○ 営業エリアを越えたネットワークの構築



地域経済活性化、地域交流促進に向けた、北洋銀行、北海道銀行との連携

「食と観光」活性化連携 共同記者会見



岩手銀行、秋田銀行とのビジネス情報ネットワーク

**Netbix**



### ○ 産業振興への積極的な参画

#### 産学官金連携事業への参画

- 地域による特徴的な取り組みに対する目利き、感性の向上を図りつつ、地域の活性化に資するため、以下の産学官金連携事業に積極的に参画。

[産学官金連携ラウンドテーブル・タスクフォース]

県内の地域資源の潜在力を結集した新産業・新事業の創出促進を目的とした県内横断的な産学官金ネットワーク

[青森県農林水産物輸出促進協議会]

青森県農林水産物輸出促進戦略に基づいた、成長著しい東アジアおよび東南アジアを対象とした輸出促進活動への取り組み

#### 「あおり藍」産業の振興支援

- 「あおり藍」産業は、青森市内で生産される「藍」を活用し、従来概念を払拭した革新的技術で藍染製品を製造する地域産業。
- 藍染製品は、「あおり藍」としてブランド化を果たし、最近では「AOMORI BLUE」として海外展開も行う等、高い注目を集めている。
- 原料である藍の生産拡大に向け、生産者育成を目的とした勉強会の開催等を支援。



# 5. 地域や利用者の皆さまに対する積極的な情報発信

当行の「地域密着型金融の取り組み状況」につきましては、ホームページやディスクロージャー誌において1年間の活動内容を公表しております。

また、地域経済活性化への取り組み状況や地域への支援活動の状況等を記載した「地域貢献に関する情報開示」につきましても、ホームページにおいて半期毎に状況を公表しております。

今後も地域の皆さまにご関心を持っていただけるよう、分かりやすい内容でお伝えしてまいります。

## ○ ホームページ

## ○ ディスクロージャー誌



The screenshot shows the Aomori Bank homepage with a focus on the '地域密着型金融推進の取り組み状況' (Local Community-Focused Financial Promotion Activities) section. The page includes navigation menus for '個人のお客さま' (Individual Customers), '法人・事業主のお客さま' (Corporate/Business Customers), and '青森銀行について' (About Aomori Bank). A sidebar on the left lists services like '店舗・ATM一覧' (Branch/ATM List) and '提携ATMサービス' (Partner ATM Services). The main content area features a heading '地域密着型金融推進とは' (What is Local Community-Focused Financial Promotion?) and a sub-heading '「地域密着型金融推進」の取り組み状況' (Status of Local Community-Focused Financial Promotion). Below this, there are three bullet points with links to PDF reports for the years 2024, 2023, and 2022.



The screenshot shows the '地域のために' (For the Community) section of the Aomori Bank Disclosure Magazine. It features a collage of images representing community activities and a large table of contents. The table lists various articles and reports, including '中小企業への支援に関する取り組み状況' (Status of Support for Small and Medium Enterprises) and '地域密着型金融推進に関する情報開示の状況' (Status of Information Disclosure on Local Community-Focused Financial Promotion). The magazine also includes sections for '地域貢献に関する情報開示' (Information Disclosure on Community Contribution) and '地域密着型金融推進の取り組み状況' (Status of Local Community-Focused Financial Promotion).

URL : <http://www.a-bank.jp/>